

アピックヤマダ株式会社

注目

文・理
不問

技術力

メーカー

当社のアピールポイント

- ・60年を超える歴史で培った技術力で、スマートフォンや自動車に搭載される最先端の半導体製造に大きく貢献。
- ・長野で生活しながらも、世界をフィールドに活躍するエンジニア集団。
- ・IoT、自動運転技術、AIなど成長を続ける半導体業界。『YAMADA』ブランドのさらなる成長に向けて躍進中。



▶ 金型技術から半導体分野へ、そして新たな成長分野へ

当社は日本で初めて半導体用モールドング金型を自社開発・製造・販売した企業です。モールドングとは半導体組立の後工程に位置し、「半導体素子を保護するために樹脂で封止する技術」です。当初、金型製作から創業した当社ですが、半導体需要拡大と共に半導体組立メーカー等から量産用の自動設備の開発要求が活発になり、当社の金型を搭載する自動装置を開発しました。今や、モールドングにとどまらず、モールドング以降の設備（シンギュレーション装置／トリミング・フォーミング装置等）も製品ラインナップに揃えております。また、市場動向を見極め、半導体の世代交代および新技術に対応した金型・装置の開発も積極的に行っております。さらには、将来を見据えた新たな取り組みとして、車載・LED成形機・ICタグ等の新規部品事業を展開しています。

▶ 新生アピックヤマダに向けて

『YAMADA』ブランドは当社独自の技術力と市場動向を見据えた開発力・提案力、そして、アフターサービスへの信頼性により確立されたものです。お客様は誰もが知っている家電メーカーや半導体専門メーカーだけではなく、自動車メーカーなど多岐にわたります。半導体は我々の生活になくてはならない産業のコメであり、技術開発も日進月歩で進歩しています。現在では当社の金型・装置で作られた半導体が最新鋭のパソコン、スマートフォン等に使用され、世界中に『YAMADA』ブランドは浸透しています。今後もこの業界で生き抜いていくため、お客様第一主義のもと「ものづくり」の基本となる品質を守りつつ「職人集団」から「技術提案型の技能集団」へ進化し、さらなる人と技術の革新に邁進していきます。



Message



若手社員：中村 駿介 平成27年4月入社 技術部 制御技術課

『自立』に向けて目の前のことに打ち込み、着実に成長する

【業務内容】入社後から技術部制御技術課に所属し、製造装置の操作画面に関わるプログラミングを担当しています。プログラミングの基礎は大学時代に学びましたが、実務に必要な知識は先輩社員の指導のもと、日々少しずつ身につけています。

【環境や仲間】入社してすぐは慣れない環境での毎日に戸惑いもありましたが、上司や先輩の支えもあり、仕事にも生活リズムにも慣れてきました。また同期入社仲間、出身大学・専攻は様々ですが、入社後の

研修や昼食の時間を通して仲を深め、切磋琢磨して業務に取り組んでいます。

【今後の抱負】社会人になり、仕事は1人で行うのではなく仲間との協力が欠かせないと実感し、「仕事に対する責任感」が湧いてきました。もちろん簡単な仕事だけではありませんが、目の前の仕事に打ち込み、知識や技術を着実に身につけることで、信頼されるエンジニアになれるよう成長し続けていきたいです。



人事担当者メッセージ

当社は技術の伝承とさらなる成長のため、若い力を積極的に採用しています。配属後1年間は職場の教育担当の先輩社員が「ヘルパー」として、人事課の教育担当と綿密に連携しながら、きめ細かい丁寧なフォローで成長をサポートします。少しでも当社に興味を持っていただいた方は、ぜひお気軽にご連絡ください。

冬期インターンシップ情報

【1DAYインターンシップ】半導体業界を知り、モノづくりの現場を体感！

当社で当社で大切にしている製造技術について学んでいただくとともに、若手社員との意見交換会にて具体的な働くイメージをもっといただける濃密なプログラムです。

Profile

- ◆事業内容 半導体組立用金型・装置、およびリードフレーム等の電子部品の開発、製造、販売
- ◆設立 1953 (昭和28) 年
- ◆代表者 代表取締役社長 押森 広仁

- ◆資本金 58億3,750万円
- ◆売上高 126億6,500万円 (2018年3月実績)
- ◆従業員数 403名 (男性358名、女性45名)
- ◆平均年齢 47.1歳
- ◆本社 〒389-0898 千曲市大字上徳間90番地

- ◆事業拠点 千曲市、中国、シンガポール、タイ、アメリカ、ドイツ
- ◆連絡先 企画部人事課/黒田 正弘
TEL.026-276-7800
E-mail kuroda.masahiro@apicyamada.com